

建設副産物リサイクル広報推進会議のあゆみ

平成4年度

- ・建設副産物リサイクル広報推進会議設立（当時 21 団体）
- ・環境をテーマとした各種展示会に建設リサイクルPR展示（～現在）
- ・建設副産物リサイクルシンポジウム開催（於：東京 参加 592 名）
- ・小冊子「総合的建設副産物対策」発行（～現在）
- ・建設リサイクル広報用ポスター作成（～現在）
- ・建設副産物リサイクルに関するキャッチコピー公募（～平成6年）

平成5年度

- ・2 団体が入会し、構成団体数 23 に
- ・’93 建設副産物リサイクルシンポジウム開催（於：東京 参加 720 名）
- ・リサイクルモデル工事の選定（21 件）

平成6年度

- ・’94 建設副産物リサイクルシンポジウム開催（於：東京 参加 553 名）
- ・一般向け建設リサイクルPRパンフレット、ステッカー、垂れ幕、意識向上ビデオ作成
- ・リサイクルモデル工事の選定（34 件）

平成7年度

- ・’95 建設副産物リサイクルシンポジウム開催（於：東京 参加 601 名）
- ・リサイクルモデル工事の選定（43 件）

平成8年度

- ・国関係機関で選定していたリサイクル（3R）モデル工事の選定を、本年度から事業の一環とする
- ・’96 建設副産物リサイクルシンポジウム（於：神戸 参加 601 名）
- ・’96 建設副産物リサイクルフォーラム開催（於：東京 参加 418 名）
- ・「建設リサイクル推進懇談会提言」発行
- ・リサイクルモデル工事の選定（48 件）

平成9年度

- ・14 団体が入会し、構成団体数 37 に
- ・建設副産物リサイクル（3R）モデル工事を民間まで対象を拡大、併せて一般公開を行う工事も選定（～現在）
- ・機関誌「建設リサイクル」創刊（～現在、年4回発行）
- ・’97 建設副産物リサイクルシンポジウム開催（於：名古屋 参加 425 名）

- ・'97 建設副産物リサイクルフォーラム開催（於：東京 参加 356 名）
- ・「公共建設工事におけるリサイクルの促進」、「建設リサイクル推進計画'97」、「建設リサイクル実務必携」発行
- ・リサイクル推進協議会に参加、リサイクル推進功労者等表彰の募集及び推薦を行う（建設大臣賞 10 件、会長賞 15 件。平成 14 年 3 R 推進協議会に改称～現在）
- ・リサイクルモデル工事の選定（124 件）

平成10年度

- ・「総合的建設副産物対策(平成10年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」、「ものしり先生が案内する建設リサイクル」、「改訂版建設副産物適正処理推進要綱の解説」、「建設リサイクル実務要覧」発行
- ・'98 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：仙台市民会館（参加 431 名）
テーマ：ゼロエミッション社会をめざして
- ・'98 建設副産物リサイクルフォーラム開催 於：銀座ヤマハホール（参加 525 名）
- ・「建設副産物適正処理推進要綱」講習会開催
- ・リサイクル推進功労者等の推薦（建設大臣賞 10 件、会長賞 15 件）
- ・建設副産物リサイクルモデル工事の一般公開工事への支援（16 件）
- ・リサイクルモデル工事の選定（154 件）

平成11年度

- ・(社)全国解体工事業団体連合会、全国リサイクル事業協同組合連絡協議会（後に、全国環境協同組合連合会と改称）、(財)日本建築センターが入会し、構成団体数 40 に
- ・「総合的建設副産物対策(平成11年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」、「再生建設資材ガイド」、「再資源化施設・最終処分場の適正な立地に関する研究会報告」、「改訂版建設リサイクル実務必携」発行
- ・ウェステック'99（幕張メッセ）に出展
- ・'99 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：新潟市民プラザ（参加 485 名）
テーマ：地域の自立と連携によるリサイクル社会の構築に向けて
- ・建設汚泥リサイクル指針の講習会開催 於：全国 6 会場（参加 1,091 名）
- ・建設副産物適性処理推進要綱の講習会開催 於：全国 37 都府県（参加 5,056 名）
- ・リサイクル推進功労者等の推薦（建設大臣賞 10 件、会長賞 15 件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（173 件）、認定証の発行を開始

平成12年度

- ・「総合的建設副産物対策(平成12年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」、「建設リサイクルハンドブック」、「建設リサイクル法パンフレット（概要編・分別解体の届出編）」発行
- ・ウェステック 2000（幕張メッセ）に出展

- ・2000 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：福岡市立中央市民センター（参加 480 名）
テーマ：九州発！建設リサイクル
- ・「建設リサイクル法」説明会開催 於：全国 10 会場（参加 4,867 名）
- ・小中学生向け建設副産物学習会開催（～平成 16 年）
- ・リサイクル推進功労者等の推薦（建設大臣賞 10 件、会長賞 28 件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（159 件）

平成13年度

- ・(社)全国産業廃棄物連合会が入会、(社)日本基礎建設協会が退会し、構成団体数 40 に
- ・「総合的建設副産物対策(平成 13 年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」、「建設リサイクル法パンフレット(一般向け・業者向け)」、「建設リサイクルハンドブック」、「建設リサイクル実務Q&A」発行
- ・NEW環境展(インテックス大阪)、ウェステック 2001(幕張メッセ)に出展
- ・2001 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：札幌サンプラザ（参加 430 名）
テーマ：循環型社会と建設リサイクル
- ・建設リサイクル法説明会の開催 於：全国 10 会場（参加 4,738 名）
- ・リサイクル推進功労者等の推薦（建設大臣賞 10 件、会長賞 44 件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（158 件）
- ・ホームページ開設

平成14年度

- ・「総合的建設副産物対策(平成 14 年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」、「建設リサイクル法パンフレット(統合版)」、「建設リサイクルハンドブック 2002」を発行
- ・建設リサイクル法広報用ポスター、チラシ作成
- ・「建設リサイクル法」説明会(施行直前)の開催
- ・建設リサイクル法施行街頭PR活動(東京 日比谷公園)、NEW環境展(インテックス大阪)、ウェステック 2002(幕張メッセ)に出展
- ・2002 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：広島東区民文化センター（参加 458 名）
テーマ：地域の技術を活かした建設リサイクル
- ・「建設副産物適正処理推進要綱」説明会開催 於：全国 10 会場（参加 3,402 名）
- ・設立 10 周年記念フォーラム開催 於：有楽町朝日ホール（参加 415 名）
- ・3R推進功労者等の推薦（建設大臣賞 5 件、会長賞 35 件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（180 件）

平成15年度

- ・東京電力株式会社が入会し、構成団体数 41 に
- ・「総合的建設副産物対策(平成 15 年度版)」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル法広報用ポスター、チラシ作成

- ・建設リサイクル法施行1周年イベント（東京駅コンコース）、2003NEW環境展（インテックス大阪）に出展
- ・2003 建設リサイクルシンポジウム開催 於：さいたま新都心合同庁舎1号館（参加485名）
テーマ：建設発生土等の有効利用による建設リサイクルの推進
- ・建設リサイクル法説明会の開催 於：7会場（参加2,120名）
- ・3R推進功労者等の推薦（内閣総理大臣省1件、国土交通大臣賞4件、会長賞50件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（129件）

平成16年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成16年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質の適正な取扱い(パンフレット)」、
「建設工事の実施にあたっては「分別」と「リサイクル」が必要です(パンフレット)」
「建設リサイクル読本ー建設発生木材ー」、「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル法に関する街頭広報イベント（東京駅丸の内南口イベントスペース）、
エコフェスタ岡山2004（コンベックス岡山）、エコプロダクツ2004（東京ビッグサイト）に出展
- ・2004 建設副産物リサイクルフォーラム開催 於：大阪厚生年金会館（参加505名）
テーマ：建設発生木材リサイクルの現状と今後の取り組み
- ・建設リサイクル法等リサイクル関連講習会開催 於：全国10会場（参加2,378名）
Ⅰ部 建設副産物の現状と課題および建設リサイクル法の解説
Ⅱ部 工事現場におけるリサイクルのポイント
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞2件、会長賞50件）
- ・リサイクル（3R）モデル工事の選定（100件）
- ・ホームページリニューアル

平成17年度

- ・建設九団体副産物対策協議会が入会し、構成団体数42に
- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成17年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い(パンフレット改訂)」、
「建設リサイクルの動向と建設リサイクル法の概要（CD-R版(音声付きPPT)）」、
「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・エコプロダクツ2005（東京ビッグサイト）に出展
- ・2005 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：愛知県中小企業センター（参加640名）
テーマ：循環型社会に生きる“ものづくり”
建設リサイクル技術展示会を併設（参加36団体）
- ・建設リサイクル現場実務講習会開催 於：全国10会場（参加1,998名）
Ⅰ部 建設発生土および建設汚泥のリサイクル
Ⅱ部 建設現場におけるリサイクル
Ⅲ部 石綿の取扱いについて
- ・3R推進功労者等の推薦（内閣総理大臣省1件、国土交通大臣賞5件、会長賞38件）
- ・建設副産物リサイクルモデル工事の一般公開工事への支援（23件）

- ・地方広報モデル事業への支援事業の試行を開始（3件）
- ・（社）日本機械土工協会、（社）日本建材・住宅設備産業協会が退会し、構成団体数40に

平成18年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成18年度版)」、
「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行（秋号からリニューアル発行）
- ・2006 建設副産物リサイクルシンポジウム開催 於：仙台市・イズミティ21（参加360名）
テーマ：「“MOTTAINAI”の心から“建設リサイクル”を考える」
建設リサイクル技術展示会も同時開催（展示参加は22団体）
- ・建設リサイクル現場実務講習会開催 於：全国10会場（参加1,331名）
 - I 建設汚泥リサイクルの方策と事例について
 - II 石綿の取り扱いについて
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞5件、会長賞32件）
- ・建設副産物リサイクルモデル工事の一般公開工事への支援（22件）
- ・地方広報モデル事業への支援事業（1件）
- ・ニュースメールを9月28日より発信開始
- ・全国環境協同組合連合会が退会し、構成団体数39に
- ・エコプロダクツ2006（東京ビッグサイト）に出展

平成19年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成19年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い(パンフレット改訂)」、
「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・2007 建設副産物リサイクル技術発表会開催 於：新潟市・朱鷺メッセ（参加者360名）
テーマ：「“それって何かに使えない？”ーリサイクルの発想と技術ー」
建設リサイクル技術展示会も同時開催（展示参加は30団体）
- ・建設リサイクル現場実務講習会開催 於：全国10会場（参加1,285名）
 - I部 廃棄物処理等の基礎知識
 - II部 建設リサイクル現場実務の進め方
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞5件、会長賞22件）
- ・建設副産物リサイクルモデル工事の一般公開工事への支援（公開実施6件）
- ・建設副産物のリサイクル・適正処理の法制度や広報に関する勉強会（2回開催）
- ・エコプロダクツ2007（東京ビッグサイト）に出展

平成20年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成20年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い(パンフレット改訂)」、

- 「建設工事の実施にあたっては「分別」と「リサイクル」が必要です(パンフレット改訂)」、
「建設リサイクル (春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル広報用ポスター作成
- ・2008 建設副産物リサイクル技術発表会開催 於：福岡国際会議場 (参加者 350 名)
テーマ：「発生抑制から再資源化まで－これからの建設リサイクル技術－」
建設リサイクル技術展示会も同時開催 (展示参加は 29 団体)
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会開催 於：全国 10 会場 (参加 1,940 名)
当広報推進会議と建設九団体副産物対策協議会及び各都道府県建設業協会の共催で実施
 - I 部 建設廃棄物の適正処理について
 - II 部 電子マニフェストについて
 - III 部 建設リサイクルの推進について
- ・3R推進功労者等の推薦 (国土交通大臣賞 7 件、3R会長賞 32 件)
- ・建設副産物リサイクルモデル工事の一般公開工事への支援 (公開実施 9 件)
- ・神戸「環境フェア in KOBE」及び、札幌「北海道洞爺湖サミット記念 環境総合展 2008」に出展

平成21年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成 21 年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い(パンフレット改訂)」、
「建設リサイクル (春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル広報用ポスター作成
- ・2009 建設副産物リサイクル技術発表会開催 於：北海道・札幌コンベンションセンター (札幌市)
テーマ：「北の大地の循環型社会－地球環境時代を先導する建設リサイクラー」 (参加者 328 名)
建設リサイクル技術展示会も同時開催 (展示参加は 30 団体)
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会開催 於：全国 10 会場 (参加 1,570 名)
当広報推進会議と建設八団体副産物対策協議会の共催で実施
 - 第 1 部：建設廃棄物の適正処理について
 - 第 2 部：建設リサイクルの推進について
- ・建設汚泥再生利用マニュアル講習会開催 於：全国 3 会場 (参加 197 名)
当広報推進会議と(独)土木研究所との共催で実施
 - ・建設汚泥の再生利用に関するガイドライン等
 - ・建設汚泥の技術基準とリサイクル技術
 - ・建設汚泥のリサイクル事例の紹介
- ・3R推進功労者等の推薦 (内閣総理大臣賞 1 件、国土交通大臣賞 6 件、3R会長賞 42 件)
- ・リサイクル (3R) 現場一般公開への支援 (公開実施 5 件)
- ・建設副産物の不適正処理の実態と改善方策について勉強会を開催 (準備会、検討会 (3回) 実施)
- ・「第 4 回 3R 推進全国大会 ちばし環境展 (千葉ポートアリーナ)」及び、「エコプロダクツ 2009 (東京ビッグサイト)」に出展

平成22年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～(平成22年度版)」、
「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い(パンフレット改訂)」、
「建設工事の実施にあたっては「分別」と「リサイクル」が必要です(パンフレット改訂)」を発行
※上記3点の刊行物については、ホームページ上にpdfで公開
「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル広報用ポスター作成
- ・2010 建設リサイクル技術発表会開催 於：サンポートホール高松(参加者366名)
テーマ：「循環型社会へ歩む路ー遍路の心 おもてなしの四国からー」
建設リサイクル技術展示会も同時開催(展示参加は20団体)
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会(建設八団体副産物対策協議会等主催)への協賛 於：全国9会場
- ・3R推進功労者等の推薦(国土交通大臣賞 10件、3R会長賞 56件)
- ・リサイクル(3R)現場一般公開への支援(公開実施3件)
- ・近畿建設リサイクルシンポジウム(建設副産物対策近畿地方連絡協議会主催)への支援

平成23年度

- ・「よくわかる建設リサイクル～総合的建設副産物対策～2012」、「建設リサイクルハンドブック2011」、
「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・建設リサイクル広報用ポスター作成
- ・建設リサイクル実務Q&A編集委員会を3回開催
- ・2011 建設リサイクル技術発表会開催 於：さいたま新都心合同庁舎1号館講堂(参加者456名)
テーマ：「～がんばろう！日本～ 東日本大震災と建設リサイクル」
建設リサイクル技術展示会も同時開催(展示参加は29団体)
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会(建設六団体副産物対策協議会等主催)への協賛 於：全国3会場
- ・3R推進功労者等の推薦(国土交通大臣賞 7件、3R会長賞 42件)
- ・「北陸の建設リサイクル講習会」(北陸地方建設副産物対策連絡協議会)、近畿建設リサイクルシンポジウム(建設副産物対策近畿地方連絡協議会)への支援

平成24年度

- ・「建設リサイクル(春・夏・秋・冬号)」を発行
- ・「改訂版 建設リサイクル実務Q&A」を発行
- ・2012 建設リサイクル技術発表会開催 於：「建設技術展2012 近畿」(マイドームおおさか)内
建設リサイクル技術展示会を「建設技術展2012 近畿」環境ゾーンにて開催(展示参加は14団体)
※「建設技術展2012 近畿」会場への入場者数：延べ14,300名
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会(建設六団体副産物対策協議会等主催)への協賛 於：全国12会場
- ・3R推進功労者等の推薦(国土交通大臣賞 5件、3R会長賞 48件)
- ・「北陸の建設リサイクル講習会」(北陸地方建設副産物対策連絡協議会)、近畿建設リサイクルシンポジウム(建設副産物対策近畿地方連絡協議会)への支援

平成25年度

- ・「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・2013 建設リサイクル技術発表会を「建設技術フェア 2013in 中部」（名古屋市中小企業振興会館）と同時開催
建設リサイクル技術展示会を「建設技術フェア 2013in 中部」環境・リサイクルエリアにて開催
（展示参加は29団体） ※「建設技術フェア 2013in 中部」会場への入場者数：延べ9,947名
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への協賛 於：全国16会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 6件、3R会長賞 53件）
- ・「北陸の建設リサイクル講習会」（北陸地方建設副産物対策連絡協議会）、近畿建設リサイクル講演会（建設副産物対策近畿地方連絡協議会）への支援

平成26年度

- ・小冊子「よくわかる建設リサイクル2014-15」、ハンドブック「建設リサイクルハンドブック2014-15」、機関誌「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・「2014 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を「建設技術フォーラム2014in 広島」等（於：広島県立広島産業会館）と同時開催。（展示参加は28団体） ※入場者数：約7,000名
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への協賛 於：全国16会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 6件、3R会長賞 54件）
- ・「北海道の建設副産物技術講習会」（北海道地方建設副産物対策連絡協議会）、近畿建設リサイクル表彰式（建設副産物対策近畿地方連絡協議会）への支援

平成27年度

- ・機関誌「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・「2015 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を「EE 東北'15」（於：（一財）みやぎ産業交流センター 夢メッセみやぎ）と同時開催。（展示参加は23団体） ※入場者数：約14,000名
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援 於：全国21会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 10件、3R会長賞 46件）
- ・「北海道の建設副産物技術講習会」（北海道地方建設副産物対策連絡協議会）、北陸の建設リサイクル講習会（北陸地方建設副産物対策連絡協議会）への支援

平成28年度

- ・機関誌「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・「2016 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を東京（於：一ツ橋大学 一ツ橋講堂）で単独開催。
（展示参加は32団体） ※入場者数：約300名（2日間）
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援 於：全国25会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 7件、3R会長賞 44件）
- ・「北海道の建設副産物技術講習会」（北海道地方建設副産物対策連絡協議会）、北陸の建設リサイクル講習会（北陸地方建設副産物対策連絡協議会）への支援

平成29年度

- ・機関誌「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行
- ・「更なる建設リサイクルの推進に向けて」－機関誌「建設リサイクル」特集記事等合本版－を発行
- ・「2017 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を「けんせつフェア北陸 in 新潟2017」（於：新潟市産業振興センター）と同時開催。（展示参加は32団体） ※入場者数：約4,700名（2日間）
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援 於：全国28会場
- ・3R推進功労者等の推薦（内閣総理大臣賞 1件、国土交通大臣賞 6件、3R会長賞 45件）

平成30年度

- ・機関誌「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発行（春号より電子媒体へ移行）
- ・「2018 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を「九州建設技術フォーラム2018」（於：福岡国際会議場）と同時開催（展示参加は25団体） ※入場者数：約3,000名（2日間）
- ・「2018 建設リサイクルシンポジウム」（於：東京国際交流間 プラザ平成国際会議場）を開催 ※入場者数：約150名
- ・建設副産物リサイクル広報推進会議の英語版ホームページの開設
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援 於：全国25会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 5件、3R会長賞 33件）

令和元年度

- ・機関誌電子版「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発刊
- ・「2019 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」を札幌コンベンションセンターで開催。（展示参加は23団体） ※入場者数：約570名（2日間）
- ・「2019 建設リサイクル国際シンポジウム」（於：東京国際交流間 プラザ平成国際会議場）を開催。 ※入場者数：約200名
- ・再生建設資材利用拡大のための「建設資源循環利用促進賞」を創設し、建設リサイクル技術発表会にて表彰を行った。
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援 於：全国27会場
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 6件、3R会長賞 28件）

令和2年度

- ・機関誌電子版「建設リサイクル（春・夏・秋・冬号）」を発刊
- ・四国 徳島で開催予定であった「2020 建設リサイクル技術発表会・技術展示会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。
- ・「建設リサイクル推進計画2020」の策定を受け、「建設リサイクル推進計画2020 シンポジウム」（於：星陵会館ホール）を開催。 ※会場参加者=69名、WEB聴講=104名
- ・3R推進功労者等の推薦（国土交通大臣賞 4件、3R会長賞 27件）
- ・建設廃棄物の適正処理に係わる講習会（建設六団体副産物対策協議会等主催）への後援
- ・「建設資源循環利用促進賞」の表彰を「建設リサイクル推進計画2020 シンポジウム」にて行った。